



沿道の声援をうけ

デットヒートを展開

東北六県の精鋭20チームが勢ぞろいした第五回東北中学校駅伝大会が10月22日、福島県以外初めて当町を会場に開催され、変化に富む31.12も8区間に激戦が展開されました。午前10時に役場前を一斉にスタート。レースはアンカー勝負となり、わずか2秒差で乙供^{おつども}中学(青森)が昨年の覇者将監中学(宮城)をおさえ初優勝しました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

9月30日現在	(前月比)
総人口	24,449人 (1人増)
男	11,909人 (5人増)
女	12,540人 (4人減)
(出生	19人 転入 47人)
(死亡	17人 転出 48人)
世帯数	7,291世帯 (5世帯増)

鷹巣の観光を考える

将来的視点が必要

鷹巣町観光協会（会長湊屋昭一郎）主催の「鷹巣観行会議」が十月九日、広域交流センターで行われ、ホテルやレジャー産業など観光事情に詳しい学者、医師、銀行関係者などで組織している観光会議所のメンバー五人を招へいし懇談しました。いま各地で地域活性化に関する運動が展開され、当町でも「大太鼓の里構想」が進むなか、なにが観光に求められ、なにが人を引きつけるのか、その要旨を紹介いたします。



司会 エクセル営業部長
田村輝夫氏

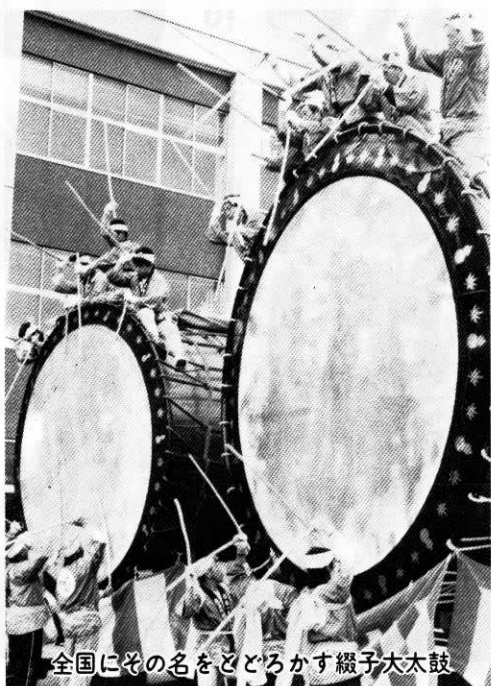
私は鷹巣町の出身であり、栄地区の大沢で生まれ、高校まで地元におりました。幼なじみも多く、現在も交流を続けており、ふるさと会などで鷹巣の話聞くたびに思いをはせておりました。

町には日本一の太太鼓があり、私も初めて見て認識を変えたというか、変えさせられたというのが実情であります。やはり、見ていただくことが一番の魅力につながるのではないかと思います。

このメンバーは観光に熱意を持っている町や、リゾート開発を進めようとしている所

に、我々の持っているノウハウを提供し、なにか役に立てるかもしれないと観光にこだわってきました。

今日は、ざっくりばらんに提言をいただきながら観光による「町づくり」や「町の活性化」になにが結びつくのか、それぞれの立場から考え方を述べていただきたいと思います。



全国にその名をとどろかす綴子大太鼓



役場商工課長
山内清種氏

この会が始まる前に可能な限り先生方に町を見ていただいた方がよいのではないかと思います。一巡してきました。当町への観光客は、町内外あわせて約二十二万人となっております。

月別では、一月が三万七千

大太鼓の館をメインに

人、五月が三万二千人、七月が五万九千人で、そのうち宿泊客は県内外それぞれ千人ぐらゐの二千人と推計しています。旅館は十五軒で収容能力は五百四十人です。

行事観光では、中央公園桜祭りが一万二千人、ふるさともちっこ祭りが一万三千人、綴子神社祭典五千人、鷹巣神社祭典が四万一千人、産業祭一万四千人、薬師山スキー場二万五千人となっていますが、来年四月に秋田内陸線が全線開通することで、角館と結ばれ盛岡、東京方面より観光客の増が見込まれ、さらに一〇五号線バイパスが完成することにより、さらに環境が変化すると思われまゝ。

次に中央公園、慶祝公園などの自然と、藤株、胡桃館、明利又の浅利城址など、自然と文化面を強調しながら、大太鼓をメインにした「大太鼓の里」構想が進行中であり、中心となる「大太鼓の館」には音と映像による体験コーナーや、世界の太鼓コーナーなどを設置するとともに、日常

生活にも太鼓のリズムを取り入れるなど、町をあげて太鼓

に関する運動を進めようとしております。

きれいな町が第一条件



デザイン協会会長 石川 宏氏

作ってから全体像を作ろうとするんです。これでは町全体のふん囲気にマッチしないものが出来るし、関係する人が多いとなおさらです。

二〇年、三〇年というスパン（間隔）で町づくりを考えなくてはいけないのです。自分たちがだれのために残すのかということを考えていただきたいし、「自分の町がよければ」というエゴはダメで、隣接市町村と一緒に町づくりをプランすることです。

私は現在、観光にまつたとり残されている辺地地域の開発をテーマに取り組んでおります。今、自治省所轄の「地方制度調査会」がスタートしまして、人口五千人未満の小規模町村の経済基盤、地域の変化に対応する町づくり：などですが非常に大事なことを言っている。それは、国、県、町村という行政の流れを「自治体が考えたことには、国が全力をあげて協力しよう」という状況に変化してきていることを頭に入れておいてください。次に鷹巣を見せてもらいましたが、みなさんは彫刻する時初めから目玉や手足を彫りますか。今、開発と言うとすぐ目玉を作ったがる。目玉を

土地の名物だからと言ってそれだけ並べたのでは食べる気がしないでしょう。要するにデザインなんです。書いたり作ったりすることをデザインと思えば大まちがいで、たとえば、畑に植えたものを



整然とした街並みに遠来者は目を見張る

間引きしますね。ここが大事なんです。「町づくり」も同じで、間引きすることで町がきれいになる。

観光を考えるなら、町をきれいにすることが第一です。みんなできれいにするのを忘れて物を造ることばかり。今の時代は、なんでも造ることが出来ます。そうすると「あの町に負けてたまるか」となるんです。

町づくりというのは、心のデザインなんです。心が豊かであれば自然にいい町ができる

ます。それができなくて、ホテルができたってきかない町だったなら、だれも来ません。観光客は頭の中に対比する基準を持っており、評価基準はその人のインテリジェンス（知性）と平行してあるんです。

町づくりはデザインを整理して、百年のマスタープランを作ることです。観光あるいはリゾートというものは、町づくりが最大のベースとならなければいけません。

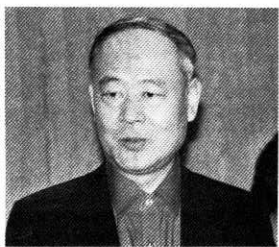
この町が太鼓にかける情熱はすばらしいものがあると感

じますが、町の中と外では条件がちがうということを認識していただきたい。

太鼓の館を「短期決戦」的に見てはいけません。技術的な問題と長期的なものはちがうのです。短、中、長期のマスタープランを持たないと、実際に太鼓祭りはいたる所でやられており、日本中が太鼓を鳴らすかもしれない、そんな気運すらあるのですから。

自分の町ばかりでなく、全般について見てほしいと思います。

トータルプランを持つて



日本経済新聞社外報センター 事務局長 大沢水紀雄氏

さきほどグルッと町の中を見てきましたが、この町は将来性豊かな町だと思います。慶祝公園では感激のあまり小石を拾ってきました。非常に新しいものを次々に手がけているし、中央公園にも感激し

私は特派員として長くオーストラリアにいましたが、あちらでは鷹巣の人口二万五千人の都市となれば大変なものなんです。シドニー、メルボルン、オスロの三大都市に大半が集中し、あとは各州に散らばっており、地方の市は人口が一万、五千人なんです。しかし、町並みは小じんまりとして実にきれいに作られているので、シドニーなどの大都市から観光客が集まる。日本人も除々にではあるが

意識が変化しつつあり、十年先を見た場合、「このままじゃなんのために生まれ、生きていくのかわからないゾ」という気運が盛りあがってくるだろうし、休暇についても経営者や中間管理職の年齢層が若くなり、取らせる者も取る方もレジャーに対する考え方が変わってきています。

みなさんの子供を見ても自分たちの若い頃とは、氣質が変化していることを感じられます。若い時分は働きづめであつたが、

最近の若者は「私の時間もありませんので」とサツさと出かけてしまふ。日本の原動力となつてゐるのは、戦後生まれの世代になりつつあります。この人たちは、既存の観光地ではなく、人の行かないような所へ」となるのではないか。オーストラリアの砂漠のド真中に「エアズロック」という岩山があり有名ですが、本当に不便な所で、私は当時の大臣に「ホテルなど、いつ整備するのか」と聞いたところ、

「あれは国の宝なので、むやみに開発はしたくない。自然をいためないで、かつ快適なサービスができる物をつくりたい」とのことでした。ようやく最近完成したようです。



町の眺望がすばらしい慶祝公園

観光地を造る場合、トータルプランを持つていなければならぬ。たとえばニュージールランドにクライスチャーチという小さな島があり、日本人観光客は必ず足を運びます。麦畑が広がるだけの島なんです、各家庭の庭がすばらしいのです。塀はせいぜい三〇センチ程の木さくで、花時計やツゲを人の形に刈り取ったり一生懸命なんです。

それはコンテストがあるからで、道路まで町中が実にきれいになっている。これらは全部自主的に始まったもので、ここが大事なんです。フランスのローデンプルクも昔の絵図面をもとに再生させた町でして、ある程度の主権は制限されるが、

「館」を博物館に



横浜銀行産業文化財団
事務局長 中村 実氏

今年の正月三日で初詣をした人は全国で約八千万人、総人口一億二千万人ですから三人に二人は出かけたことになりました。観光とはふだんちがうことをする事で、別の言い方をすれば、非日常的な生活をする事でゲタで出かけるのも観光なんです。

日本には修学旅行という制度があり、これが最初の観光ではないでしょうか。したがって一年の初めは初詣で、一生の初めは修学旅行になるか

いかに住民の意識が大事かわかりだと思ひます。観光は全産業がからみあつて、スゾがとても広い。本格的に着手するのであれば、町全体がその意識を持つ必要がありますし、その役目はみなさんの務めでないかと思ひます。

と思います。日本人は「旅」に対する抵抗はほとんど持っていないのではないかと。紙一枚で社員は全国どこにでも出かける風習が身についている。この頃、生活が豊かになり簡単に海外に出かけるようになっていますが、外国人は限られた人というのが案外多い。観光というのは関係者だけが考える時代ではない。みんながこの町に適しているかどうかを考える時代になった。観光地と言われている町に行きタクシーの運転手に「この町の観光は？」と聞いたら、「観光なんてこの町は考えていない。地図一枚くれない」と言っていました。町全体のムードが観光に冷めたい訳で、観光なんて”となるんです。またある町では施設ができ

た時、運転手や関係者を全員招き説明したことににより、理解を深めることができた。町全体が外の客にいかにか接するかを全体で取り組むことができた。ここが大事なんです。観光というのは息長くやらなければならぬ、エアズロック”みたいに資源に恵まれている所でさえ何十年もかけて進めている。このように自分たちで完成してしまおうと思ひないで、次の次の代に引き継ぐような息の長い観光視点を持つことです。鷹巣を見て感じたことは、パンフと実物は大ちがひということです。確かに太鼓や中央公園にも驚きましたが、それらを支えてきた町民性のすばらしさに感服しました。鷹巣農林高校の森などは、慶祝公園から望むとひととき目立ちますが、あのように木を大事にしないといけません。自然保護と言えど自然をそのまま守るといふ考え方がありますが、自然は少し手を加えて本場の景色になる。全国的な名庭園は、実にうまく手を加えているし、西洋は全部人が作ったものばかりです。観光というものは、「あ美しい」「すごい」と思わせる

いので私は、観光客がどんな



西北社社長
塚井 盾彦氏

イメージを大切に

ことであり、自然を放っておくだけではダメなんです。そのためには、町の外にだけでなく住民こそ「守ろう」「育てよう」とする気持が必要なのです。

私はこの町の太鼓は「売り物」にしてはいけないと思います。「館」をどうするかと各論があるかと思いますが、私は太鼓博物館にしたかどうか、それも費用をかけて一挙に開館に間に合わせるのではなく、陳列などを設けておき町の人々が外国などに行った時、提供してもらおう。大きすぎる太鼓は写真だけでもいいじゃないですか。つまり、息長くやることで、町民みんなに関心を持ってもらうことが大事

ではないでしょうか。

もうひとつ大きな目的として物を買わせることも、実は観光の大きな柱なんです。それには大きな店より、小ぢんまりした店ほど大切にしないといけません。それと来た客を泊まらせる手段を構ずることです。今、都会ではログハウスのあこがれの的となっており、当地は杉の産地でもあります。別荘などを造り呼びよせる方法もあると思いますが、ログハウスがあるだけでは来てくれないので、「一週間滞在すればこんなことが楽しめます。こんなことができます」というプログラムを組んでやることです。

イメージで旅をするかということについて、述べてみたいと思います。

観光はよそ者がなにかを期待し、求めながら来るのでありまして、そのイメージがなであるのかを感じ取る必要があります。秋田ならきりたんぽとおいしいガッコというイメージであるとすれば、別

のものが出た場合、その客は満たされないことになります。

よそ者には、秋田のガッコというイメージがあり、私も今年の冬にある温泉に泊まった時に、期待していたのですが、出されたものは画一的などこにでもあるものだった。ところが、必死になって観光を考えている所ではそこら辺がキッチリしています。ある町ではジギスカンがとてもうまくて、東京の専門店でも食べることができない味であったが、ごはんがまずくて食べられなかった。お米の本場なのに……。

観光客がなにをイメージしているかを大事にし、売り物でも基本的な身近かなものから徹底的に研ぎをかける意識を持つてもらいたい。

観光客にはいろいろなタイプがあります。たとえば、湯花を「アカだ」とか「汚れている」と騒ぐ人がいますが、それに負けてはいけません。自信を持って接する事が必要なのです。

それと、最低限トイレは水洗にしないとダメです。そこら辺をキッチリやっている所が、観光地として伸びるのではないのでしょうか。



四季おりおり訪れる人にやすらぎをあたえる中央公園

冷害対策本部を設置

あきたこまちも減収・低温被害が予想以上

今年の稲作は、七月下旬の異常低温で早生種のアキヒカリを中心に障害不稔が発生、早生種を中心に減収が心配されておりました。水稻の収穫が進むにつれ、アキヒカリの減収、等級低下が著しく、他品種（あきたこまち、キヨニシキ等）にも減収がみられ被害が予想以上に大きいため、町では十月十二日冷害対策本部を設置し、今後、農家救済に向けて関係機関に働きかけることになりました。

冷害対策本部は、出川町長



刈り取りが進むにつれ深刻化

を本部長に、北秋田農林事務所長、鷹巣農業改良普及所長、町議会産業経済常任委員長、農業委員会会長、農業協同組合長（六農協）、北秋田農業共済組合長などで構成。

はじめに本部長の出川町長が「被害はアキヒカリだけにとどまると思っていたが、そのほかの品種でも予想以上に減収が大きい。本部を設置して、大館北秋の市町村とともに救済措置を働きかけていきたい」とあいさつ。続いて、町、農協、共済組合が合同で行った、九月十二日の障害不稔調査の結果を報告、それによると、不稔率は平均で、アキヒカリ三八・七割、あきたこまち一一・七割、キヨニシキ一二・四割となっておりますが、調査が進むにつれ、収量、品質とも被害状況は拡大の傾向にあり、産米の出荷状況を見ても、一等米率は三〇割、五〇割で、目標とする八〇割、九〇割にはほど遠い現状であると報告されました。

北秋田農業共済の実測調査による結果によると、アキヒカリは基準収量五四七*を大きく下回り三四八*、あきたこまちは五三二*が三七五*、キヨニシキは五二〇*が四五〇*と見込まれ、特にアキヒカリは三五・二割の減収であると報告されました。

このように、各団体からの報告は予想以上の被害であることから、対策本部では、冷害による被害農家の被害実態調査と今後の営農の確立並びに救済対策を積極的に推進するため、▽冷害実態調査、▽被災農家の経営実態、▽被災農家の救済、▽国・県への要望、▽健康な稲作り指導並びに良質米生産などについて強力に展開していくことを確認しました。特に激甚地指定による天災融資法の適用と水田農業確立対策における他用途利用米の減額調整、そして共済金の早期支払い等働きかけていくことを申し合えました。

■1日(土) 町の誘致企業「株式会社秋田サンリッツ」は、七月工場建築に着手し、九月末完成。今日開所式が行われ操業に入った。

また、午後から町役場職員、家族、OB達の親睦運動会が秋晴れの下で行われた。

■5日(水) 精神衛生協会鷹巣支部総会及び講習会に出席しあいさつを述べた。

■6日(木) 秋田市におい



町長日記

出川禮一

10月1日～15日

て、秋田内陸線町村長会議が開かれ、来春四月全線開業に伴う一連の行事等について大綱を決めた。

また、秋田県地域交通対策協議会の総会及び鷹角線敷設期成同盟会の総会が開かれ、何れも秋田内陸線の完成により、主な目的を達成したので今期限りで解散することとなった。

■7日(金) 国民健康保険法施行五十周年記念式典に出席。昭和十三年国民健康

保険法が施行されスタートしたこの制度は、農山漁村の救済策の一環として、医療の相互扶助共済の理念にもとづく保険制度として、戦時下の普及で昭和十八年度末では都市部を除き、九八割に達した。しかし、終戦により保険医療も円滑を欠き経営不振等で休廃止の組合が続出した。その後市町村公営が原則となり、昭和三十六年国民皆保険が実

現し、七割給付、老人医療無料化、老人保健及び退職者医療制度等々、多くの紆余曲折を経て、今また人口の高齢化、疾病の多様化、医学医療の高度化等、保険運営は大きな転換期になっている。

■10日(体育の日) 体育の日を記念して、町民駅伝大会、歩こう会等が開催された。

■12日(水) 秋田県文化財保護研究協議会が当町で開催された。

古里のぬくもりと香りを

「手づくり土産品」を大募集

鷹巣町ものづくり推進委員会



募 集 要 項

主 旨

町の観光産業振興のため、特色ある土産品を開発し、「大太鼓の里鷹巣町」のイメージをつくり出すとともに、特産物開発の気運を高めたい。

参 賀 資 格

鷹巣町民であること（個人、グループを問いません）

募 集 部 門

1 部 食 料 品 土 産 品 物

各種餅類、製菓、漬物類、その他

2 部 一 般 土 産 品

木工品、染物、布製品、紙粘土、七宝焼、陶器類、草加工品、木の実樹皮加工品
薬

応 募 締 切

昭和64年 1 月30日

(注)

応募作品の中でアイデア、商品性のすぐれたものについては、町の特産品として認定しシンボルマークを付し販路の拡張を図る。

応 募 要 領

1. 応募品は未発表のもの（出品点数制限なし）
2. 部門別、土産品の名称、簡単な内容説明（材料や製法）
3. 住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記しハガキか申し込み用紙により申し込んでください。
申し込み用紙は役場商工課、商工会にあります。

申 込 み ・ 問 い 合 せ

鷹巣町役場商工課 電話62-1111 内線 150

審 査 及 び 賞

1. 期日 昭和64年 2 月15日（展示会15日～16日）
2. 賞 各部門別に特産品として認定したものの中から、入選 1 点（20,000円）準入選 1 点（10,000円）佳作若干（5,000円）を選定し賞状、賞金をさしあげます。

審 査 員

鷹巣町ものづくり推進委員会、鷹巣町商工会
鷹巣町観光協会

特産品開発の視点

■郷土の伝統芸能より

綴子大太鼓、坊沢、上舟木綴子獅子踊、太田、黒沢番楽、今泉駒踊、前山ジャコ釣舞、などを生かした模型、人形お面、それ等を模様にした染物、写真、絵本など、夢のある置物や日用品などが考えられます。

材料も木、紙、布、土、ワラ

などの素材の生地の特徴を出したり、又は組み合わせなど自由な発想が期待されます。

■郷土の史跡・遺跡より

藤株遺跡の出土品には、古代人のロマンが秘められた、造形と紋様が見られます。

日常装身具（小物）にアレンジしたり器物の模様に活用することはどうでしょうか。

とりわけ、仮面の素朴な美しさは現代人をも引きつける魅力があるように思われます。

■信仰（社寺の文化財）より

綴子宝勝寺をはじめ、町内の名刹に伝えられる仏像、糠沢部落保存の円空仏の今泉の墓地内にある、石像延命地藏菩薩像などの造形美を模した置物、（木彫、紙粘土、染）各神社に伝わる絵馬等も。

■地域の素材を生かして

本町は昔から木材の町として名高かった。主として、原木の一次加工、建築、建具の技術は高度なものがあります。木片やオガクズを利用した日用品（食器）置物、玩具、教具など、木材のぬくもりを生かした製品の開発が期待されています。

本町の特産品である珪藻土を彫刻素材、焼物素材としての加工開発も素材として有望であります。

■古里の味づくりめざして

製菓業者の努力もあつて郷土の名菓として定評のある製品が数多く生産されています。味・形・包装など更に郷土色を出した作品を望みたいところでもあります。

古里の味としてキミ、アワ、トチ、ドングリを原料とした餅づくりなど古来の技を生かしたいところですし、漬物類も本格派の高級味噌漬から現代の味づくりに挑戦していただきたいところでもあります。

土産品ということで、今回は手軽に求められる価格であることと、手軽に持ち運びできるものをねらいにします。

秋空のもと健康に感謝!

町民健康のつどい

体育の日の十月十日「町民健康のつどい」が鷹巣競技場で行われ、幼児からお年寄りまで多数参加しました。開会式では、七月から九月までの三カ月間ラジオ体操を続けてきた十団体（二二六人）が表彰されました。

また、二十四回目を迎えた町民駅伝大会は四種目に二十チームが健脚を競い、青年の部で綴子Aチームが十七連勝を飾りました。

〔青年の部〕19・6才〕
①綴子A（高橋喜久男 米沢田茂 高橋富美雄 太田昭博 今川満良 鈴木祐悦）59分33秒6
②沢口1時間3分8秒
③七日市1時間4分19秒
④坊沢 ⑤綴子B ⑥栄

〔壮年の部〕9才〕
①綴子（斉藤和治 今川金作 石川治市 鈴木一弘 北野昂喜 大川孝造）30分11秒1
②坊沢30分46秒8 ③沢口31分49秒3 ④七日市

①ガクヤA（堀内正弘 神成義人 杉渕忠孝 堀内孝喜 畠山正信 高橋錦吾）1時間58秒1 ②ガクヤB1時間1分10秒7 ③鷹巣消防署1時間5分27秒8 ④東北製綱 ⑤県職 ⑥鷹巣町役場

〔壮年一部〕11・2才〕
①綴子A（内山正博 佐藤正憲 佐藤美津男 畠山昭 出川吉弘 小松政博）36分45秒2 ②坊沢37分8秒 ③綴子B41分27秒8 ④七日市



▲130人が思い思いに汗を流した歩こう会



▶「まだまだ20代？」歯をくいしばって体力テスト

農業技術テレホンサービス

農業改良普及所では、農業技術情報のテレホンサービスを行っております。

11月の放送予定は次のとおりですので、ご利用ください。

■11月5日～11日 漬け物加工について

■11月12日～19日 今年の病害虫防除の反省

■11月20日～29日 今年の野菜栽培の反省

■11月30日～12月8日 今年の稲作の反省





職場の部 ガクヤA



青年の部 綴子A



壮年二部 綴子



壮年一部 綴子A

11月6日～12日

秋の火災予防運動

その火
その時
すぐ始末!



文化講演会のご案内

演題「わが人生を語る」

～ふるさと・経済の道
過去と展望～

講師

日産農林工業(株)取締役相談役

成田 富治郎氏

■日時

11月5日(土)午後1時より

■場所

中央公民館3階大教室

郷土の大先輩で、第一勧銀常務取締役、日産農林工業(株)社長を歴任されるなど日本経済の発展に尽力され、現在も財界で活躍中の成田富治郎氏(舟見町出身)の文化講演会を上記のとおり開催いたしますので、町民多数がご参加されるようご案内いたします。

主催 鷹巣町地方史研究会

共催 鷹巣町・鷹巣町教育委員会

第20回文化祭…人と街を育む文化を考える

中央公民館会場

名 称	月 日	時 間	場 所
花 だ ん コンクール表彰	11月 3日	9:30～10:00	ホ ー ル
着 付 シ ョ ー	3日	10:00～10:30	//
邦 雅 祭	3日	10:30～15:30	//
民 謡 ま つ り	3日	15:30～17:00	//
音 楽 祭	3日	19:00～20:30	//
ダンスのタベ	2日	19:00～21:30	//
若 妻 食 堂	2日～4日	10:00～16:00	調 理 室
茶 席	2日～3日	10:00～15:00	二階和室
伝承芸能大会	2日	10:00～14:30	ホ ー ル
文化財めぐり	3日～4日	9:00～12:00 13:00～16:00	玄関受付
若がえり体操	4日	10:00～11:30	ホ ー ル
生 花 展	2日～4日	9:00～18:00	三 階 大 教 室
銘 石 展	2日～4日	//	子 ども 図 書 館
盆 栽 展	2日～4日	//	//
書 道 展	2日～4日	//	三 階 中 教 室
短 歌 展	2日～4日	//	//
健 康 展	2日～4日	//	健 康 相 談 室
人物伝・遺品展	2日～4日	//	式 場
脳卒中友の会 作品展	2日～4日	//	三階通路

広域交流センター会場

名 称	月 日	時 間	場 所
写 真 展	2日～4日	9:00～18:00	講 堂
生 涯 学 習 展	//	//	//
日 本 画 展	//	//	//
絵 画 展	//	//	//
幼 児 作 品 展	//	//	//
バレエ発表会	6日	13:30～16:00	//

鷹巣小学校会場

名 称	月 日	時 間	場 所
学 芸 発 表 会	2日	9:30～11:40	鷹小体育館
理・社・発表会	2日	12:30～14:10	各 教 室
小・中 学 校 作 品 展	2日～4日	9:00～16:00	ランチルーム ブレイクーム
吉野分校作品展	//	//	//

協賛行事

名 称	月 日	時 間	場 所
講演と史談会	11月5日	13:00～16:00	中央公民館
古 典 文 学	10月28日	13:30～15:00	//
短 歌 会	11月20日	10:00～16:00	//
読 書 会	11月7日	19:00～21:00	//
俳 句 会	11月19日	13:00～15:00	広域交流 センター
豪 華 図 書 展 美 術 品 展	11月 5日、6日	9:00～16:00	中 央 公 民 館
内館文庫資料展	11月2日～7日	9:00～16:00	綴子八幡神社

■第30回秋田県芸術祭総合美術巡回展

11月2日～7日広域交流センター

※11月4日の展示関係は午後4時で終了します。

第8回産業祭…地域おこしはみんなの力で

鷹巣体育館

各 種 展 示	2～4日	9:00～16:00
食 堂 ・ 売 店	//	//
休 憩 所 開 設	//	//
駐 車 場		
第6回ビックリ商業祭	2～4日	9:00～16:00
苗 木 即 売 会	//	//
プ ー ル		
おみやげ・農産品即売	2～4日	:00～16:00

サブ体育館(イベント広場)

“うまい米づくり、 消費者とのふれあいを”	2 日	14:00～
タ バ コ 当 て 大 会	2 日	14:00～
カ ラ オ ケ 大 会	3 日	14:00～
未来は空から、 県 北 に 空 港 を	4 日	10:00～
これからの林業 あたらしいキノコ	4 日	13:30～

協賛行事

第6回 女子駅伝競争兼秋田内陸縦貫駅伝大会	3日	女子 10:40森吉町役場前スタート 男子 10:50 阿仁町スタート
-----------------------	----	--

■期間中 役場⇄広域交流センター⇄体育館に10:30～16時まで30分ごとに無料バスが運行されます。

鷹巣の歴史探訪の旅

文化財めぐり

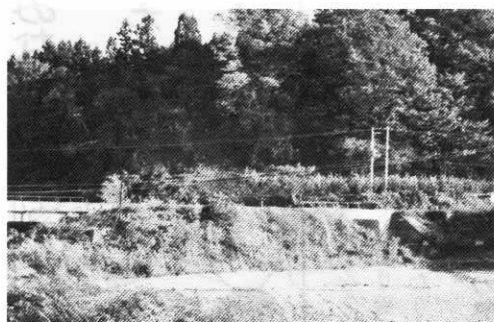
11月3日・4日

1回目 9:00~12:00

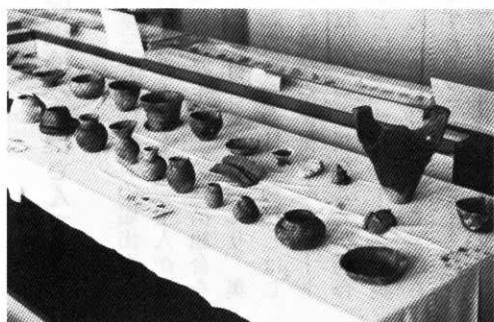
2回目 13:00~16:00

■受付：中央公民館玄関

■バスの関係で定員になりしだい締切の場合があります。



▲小勝田埋没家屋跡 「文化14 (1917) 6月米代川の洪水で、小勝田 (小ヶ田) の川岸が崩れて、昔の埋没家屋が出現した」という古文書がある

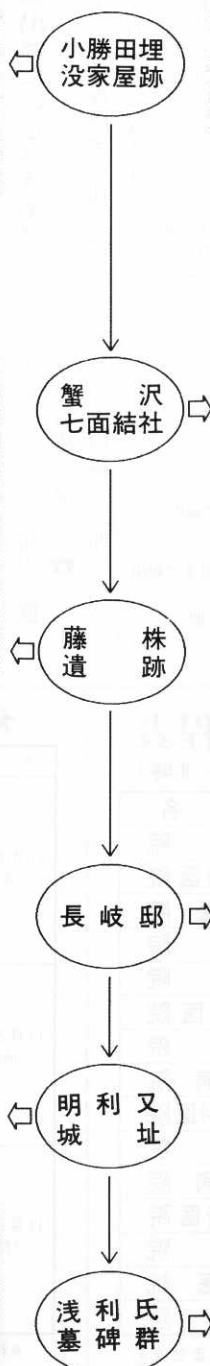


▲藤株遺跡 日本有数の縄文遺跡として有名。縄文前、後、晩期の住居跡、土偶、装身具など多数出土している。中でも火葬された女の人骨が注目を集めている



▼明利又城址 南北朝時代 (1334~92年) における浅利氏の一つの拠点で、源頼朝が平泉藤原東征の際、その功勞により浅利氏を比内地方の地頭に任命し、築城したものと伝えられる

コース順



▶蟹沢七面結社 明治三十年に桜庭嘉七が建てたもので、嘉七は病弱で死を覚悟しなければならなかったが、日蓮宗の修業を積んでいるうちに全快した。ここには医者により放された多くの患者が訪れ、彼の祈禱により治ったという



▼長岐邸 幕末の民家で屋根は杉皮を敷きつめ石でおさえていた。佐竹藩主の本陣ともなり、内部は県内でも有名な書院造りである



▼浅利氏墓碑群 浅利一族の墓碑で、文化2年 (1805年) 菅江真澄がこの地を訪れた時「墓碑群の一基から「嘉吉」 (1441年) の紀年銘が読みとれた」と記録されている



文化祭と産業祭のご案内

11月2日~4日

国民年金

出稼ぎ者のみなさん

届け出を

忘れないで



稲刈りを終え出稼ぎに行かれるみなさんは、国民年金の届出が必要となります。

国民年金の加入者には、農業などの第一号被保険者、サラリーマンの第二号被保険者、そしてサラリーマンの奥さんの第三号被保険者の三種類があり、職業によって加入する種類が分かれています。

このことから出稼ぎに行き厚生年金に加入するみなさんは、第一号被保険者から第二号被保険者となり、その奥さんは、健康保険の被扶養者に認定されますと第一号被保険者から第三号被保険者となりますので、ご夫婦とも加入の種類を変える届出をしなければなりません。この届出をしますと、国民年金の保険料はご夫婦とも自分で納めなくてはなりません。

また、出稼ぎを終えて帰ってきたときは、ご夫婦とも第一号被保険者となる届出をして、今までどおり保険料を直接納めることとなります。

サラリーマンの奥さん
届出はだいじょうぶ？

第一号被保険者となる届出をして、今までどおり保険料を直接納めることとなります。

第三号被保険者の届出は、三十日以内に届出することになっていますが、この届出が二年以上遅れると、二年経過した期間については、未納扱いとなります。

このため、新しい制度が始まった六十二年四月より第三号被保険者の資格があるサラリーマンの奥さんは、届出をしないと保険料の未納期間とみなされ、将来の年金額の計算の上で不利益が生じたり、年金を受けられなくなったりします。

まだ、届出をされていないサラリーマンの奥さんは、急いで手続きしてください。

届出済みの奥さんでも

第三号被保険者の届出をされた奥さんでも、ご主人が退職して厚生年金が共済組合をやめて自営業になったり、奥さん自身が会社で勤務しはじめた場合や、奥さんのパートの収入が一定額をこえた場合などには「サラリーマンの奥さん（第三号被保険者）」からはずれることとなりますので、その都度届出が必要です。

年金についての届出、問い合わせは役場年金係（☎六二二一）へ

届出が遅れた場合の未納期間の取扱い

61. 4月 (旧)		63. 4月	
61. 4月までさかのぼる (納付扱い)	63. 7月まで届出		
61. 4～6月は未納扱い	61. 7月までさかのぼる (納付扱い)	63. 10月まで届出	
61. 4～9月は未納扱い	61. 10月までさかのぼる (納付扱い)	64. 1月まで届出	

サラリーマンの奥さん期間

夜間当番医 (夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

11月	曜日	医療機関名
1	火	藤原医院
2	水	佐々木産婦人科医院
3	木	盛岡外科医院
4	金	戸嶋医院
5	土	近藤医院
6	日	戸嶋産婦人科医院
7	月	鷹巣病院
8	火	北秋中央病院
9	水	佐藤外科消化器科医院
10	木	奈良良医院
11	金	北秋中央病院
12	土	佐々木産婦人科医院
13	日	藤原医院
14	月	盛岡外科医院
15	火	戸嶋医院

(急患以外は受け付けません)

犬の登録と狂犬病予防注射日程表

月 日	地区	接 種 場 所	時 間
11月8日 (火)	七日市	葛黒林業センター前 七岩 市 農 協 前 市 協 会 館 前	9:30～9:50 10:10～10:40 10:50～11:20
	沢口	小森会館前 藤株会館前 堂ヶ場会館前 舟南 鷹 巣 会 館 前	13:00～13:30 13:40～14:10 14:20～14:50 15:00～15:30 15:40～16:10
11月9日 (水)	七座	前山会館前	10:00～10:20
	坊沢	緑ヶ丘担い手センター前 坊沢 公 民 館 前	10:40～11:00 11:20～11:50
11月10日 (木)	綴子	糠沢会館前 前野会館前 綴子基幹集落センター前 田中総合センター前	13:30～14:00 14:10～14:40 14:50～15:20 15:30～16:00
	栄	摩当生活改善センター前 太田児童館前 掛泥会館前 あけぼの町建設省車庫前	9:00～9:30 9:40～10:10 10:20～10:50 11:00～11:30
11月10日 (木)	鷹巣	元町小塚電機商会前 大町労働福祉会館前 松葉町藤原医院向駐車場 役場裏車庫前	13:00～13:30 13:40～14:00 14:10～14:30 14:50～16:00

※料金1頭につき4,900円(登録料2,100円 予防注射料2,800円)

おしらせ



老人の精神衛生 相談室を開設

鷹巣保健所では、老人性痴呆の疾患など、老人の精神衛生に関する相談室を開設しました。

医師、保健婦が直接相談に応じますのでご利用ください。
▽精神衛生相談＝十一月九日（午後一時～二時三十分）
▽一般健康相談＝十一月十日、二十四日（午前九時～十一時）
▽場所＝鷹巣保健所

難病無料検 診と相談会

難病でお悩みの方、その疑いのある方および家族の方を対象に、難病療育相談を開催いたします。

専門医が診察し、これからの治療と生活についてアドバイスいたします。また、障害年金、身障者手帳、医療費や生活問題などの専門相談を合わせて行います。費用はいっさいかかりません。
お気軽にご相談ください。
▽日時＝十一月十三日・午前十時～午後二時（受付十時～十一時三十分）
▽場所＝鷹巣阿仁広域交流センター
※健康保険証をご持参ください。

小学校入学予定 者の健康診断

小学校就学予定者健康診断は、次の日程で行われます。受付時間に遅れないよう、指定する会場校へおいでください。

▽11月8日＝東小学校（午後零時三十分～一時）
▽10日＝綴子小学校（午後零時三十分～零時四十五分）
▽11日＝竜森小学校（午後一時～一時二十分）
▽14日＝西小学校（午後零時三十分～零時五十分）
▽15日＝鷹巣小学校（午後零時三十分～一時）
▽17日＝中央小学校（午後零時

三十分～零時四十分）
▽29日＝南小学校（午後一時～一時三十分）

カモ類の狩猟期 間が変わります

今年からカモ類の狩猟期間は、「十一月一日から翌年一月三十一日まで」に変更となりました。狩猟にあたっては、事故、違反のないよう十分注意してください。

秋田県民手帳 を頒布します

昭和六十四年用県民手帳を十一月中旬頃より頒布いたします。

価格は三五〇円、資料編（全国からみた秋田県の地位市町村の主要統計ほか）などがついており、便利な手帳です。ご希望の方は、役場企画調整係でお求めください。

ソフトバレーボー ルファミリー大会

バレーボール協会では、十一月二十日鷹巣体育館で、ソフトバレーボールファミリー大会を開催します。



出場希望チームは、選手六人（一家族の老夫婦、夫婦、小学生以下の子供、又は二家族の夫婦、小学生以下の子供）編成で、十一月五日まで体育館へ申込みしてください。

〔道路整備工事〕

▽工事場所＝七日市字三ノ渡
▽請負額＝千四百万円
▽請負者＝朝日建設・小林正蔵
▽工事期限＝十二月二日
▽工事場所＝七日市字三ノ渡
▽請負額＝九百十五万円
▽請負者＝秋田土建・北林一成
▽工事場所＝七日市字中畑前
▽請負額＝千九百三十万円
▽請負者＝秋田機械建設・知野次郎



お詫び

十月十五日号「ふるさと人物伝・相馬庫之助さん」の写真を誤って掲載しましたので、訂正してお詫びいたします。

▽工事場所＝七日市字中畑前
▽請負額＝二千十五万円
▽請負者＝津谷組・津谷栄七
※工事期限はいずれも十二月十日です。

〔橋梁維持工事〕

▽工事場所＝小森字湯ノ岱
▽請負額＝二百二十六万円
▽請負者＝共栄塗装・加賀孝雄
▽工事場所＝綴子字田子ヶ沢
▽請負額＝二百三十八万円
▽請負者＝柳谷塗装店・柳谷佐一郎

▽工事場所＝綴子字岩谷
▽請負額＝二百四十二万円
▽請負者＝成田塗装・成田俊男
※工事期限はいずれも十一月十七日までです。
▽工事場所＝栄字下大沢
▽請負額＝百五十万円
▽請負者＝鈴木塗装・鈴木兼雄
▽工事期限＝十一月十二日

わが町の生涯教育 秋田テレビ取材開始

県生涯教育テレビ講座



「親子読書」インタビュー風景

県の生涯教育センターの企画で、「秋田県生涯教育テレビ講座」の収録が開始されています。

この番組に本町の生涯教育をモデルとして、活動状況を収録されることになりました。

二五分番組で来春（一月下旬）放映の予定で十月十四日第一回の収録が行われました。

当日AKT取材陣三人、午前十時親子読書講座を皮切りに夜七時の中国語講座まで精力的なビデオ撮りが続けられ、息つく間もない一日でした。

だいついし親子読書

当日二、三歳児三十人とお

母さん三十人の参加。子ども

図書館で自由あそび（プロロク、ままごと）から、はとぼつぽ体操、親子ゆうぎ（あく手で今日は）に続いて、いよいよ本番お母さんにだっこしての読み聞かせにはいりました。

その後ホールで大きなカブのパネル（絵）を見て、それぞれの役柄でゴッコ遊び、体ごと物語りにひたる活動が収録されました。

いよいよか通信編集

午後一時、「すこやか通信」

の編集作業の収録開始。幼小の父母対象子育て情報紙（二千七百部）は年十回生涯教育

奨励室を中心に四人の編集委員の手づくり情報紙です。どうすれば親しみやすく、わかりやすく、役にたつのかの苦労が続いています。

新田中移動文庫

移動文庫の本交換も生涯教育奨励員の仕事の一つです。

現在移動文庫の会場は、高野尻、新田中、太田、坊沢、南鷹巣、駅前六カ所所であります。午後二時取材陣は新田中くるみ児童会館へ、奨励員の神成さん、町内会長仲村さんの協力も得て貸し出し準備OK。なごやかな雰囲気の中で児童の読書風景の収録が無事終了しました。

中国語で国際交流

最後の収録になった中国語講座。菅農大の中国研修生を講師に第九回目の講座でした。本場の発音で日常会話の特訓につぐ特訓でかなりの上達度であることが伺われました。

今回の収録は十一月二十九日は教育長インタビュー、奨励員定例会、綴子移動奨励室（下町婦人会、綴小）で、最終回十二月四日生涯教育発表会になっています。

ふるさと

人物伝

津谷 宇三郎

一九〇五—一九八一

昭和五十六年十二月十日の秋北新聞に「故津谷君の御霊に捧ぐ」苦難に耐え抜いた名校長」という題の追悼文が載った。秋田師範同期生二階堂善三氏の文である。宇三郎先生の生いたちから三十数年間の教師生活の事跡を説明し、その人柄と偉大なる功績をたたえている。

鷹巣小学校で先生が担任であった教え子たちは「先生はなりふりかまわない人で、教育者になるために生

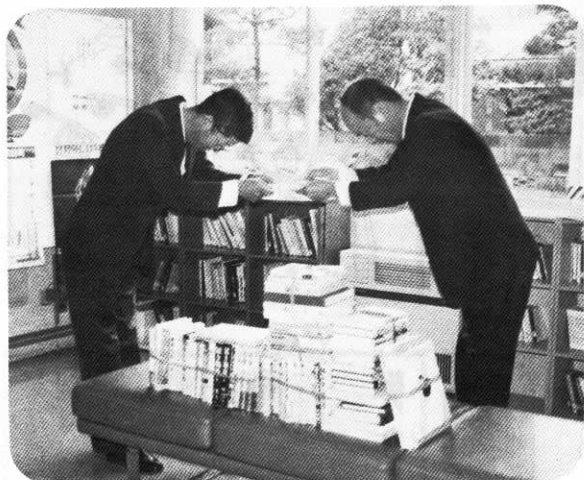


まれてきたような人であった。歴史のお話が面白かった」と語る。さらに学級全員に国語辞典を持たせ、自学自習をすすめ、読み書きの「百字練習」により徹底した語句指導をされ、その時学んだことが、今役立っている、と語っていた。

宇三郎は明治三十八年由利郡岩城町亀田、丸山家の三男に生まれる。大正十三年、秋田師範学校を卒業、由利郡内の小学校を歴任、縁あって坊沢村の津谷医院の婚養子となり、大館男子小を経て昭和八年、鷹巣小学校勤務となる。高等科を担当し、基礎学力向上に独創的な指導で成果をあげる。

昭和十三年、三十二歳で七座小学校長に抜てき、その後は森吉小、花岡小の校長、戦後は綴子中学校初代校長十年間勤め、坊沢中学校長を最後に退職する。

坊沢公民館長、町選管委員長、大館家裁調停員を務め昭和五十六年没。勲五等瑞宝章に叙せらる。（二階堂善三、日下部久治、佐藤富雄談）文責 長崎 久



善意の本が贈られる

10月17日秋田銀行鷹巣支店が開店65周年を記念して、町図書館に蔵書65冊とチャリティバザーの収益金3万円を社会福祉協議会に寄付をしました。「なにか町民に役立つことを」と行員のアイデアで、家庭内に眠っている不用品のバザーを企画したり、65周年に合わせて65冊の書籍が贈られたもので「善意の本」として感謝されています。

「今…新たな伝説」をテーマに10月22、23の両日鷹農祭が行われ、皮切りとして恒例の仮装行列が町の目抜き通りを練り歩き、東北中学駅伝で訪れた人や買物客は足を止めて声援を送っていました。出し物は「ソウル五輪」や「武田信玄」など話題性の高いものが多く、生徒たちは沿道で宙返りや合戦をくり広げるなど若さいっぱいでした。

鷹農パワー全開！



郷土のナゾにせまる

10月14日に鷹巣中で文部省指定の公開研究会が行われ、各クラスごとに取り組んできた成果を発表しました。3年4組では、「くるみ館をのみこんだシラス洪水は…」をテーマに、生徒たちは十和田火山にその原因があるのでは？との想定や、実際に地層を掘り下げたサンプルを現寸大で表示するなど、隠されたナゾにせまっていました。



9回目を迎えたスキーレーシングスポーツ少年団の「スキーバザー」が10月23日勤労者プールで

行われ、この日を待っていた親子連れで大盛況でした。スキー一式が1万円前後でそろえられるとあって、お目あての品におしかけ大にぎわい。中には持ちきれないほど買い求める人もあり、「すぐ小さくなるし本当に助かります」と話していました。

バザーは大好評



の広場



北幼稚園
みさわ
たかしちゃん(六歳)



竜ヶ森の頂上近くでは、南天の木が真赤に実をたくさんつけており、秋風が頬に感じる今日この頃です。
読書の秋とも言われますが仕事、家庭育事に追われている私にとっては、読書もまま



太田屋敷後
花田裕美子さん(36歳)

親子読書で語り合う

今月のテーマ『読書について』

ならない毎日です。
夕方になれば子供達はテレビマンガに目を輝かせて見ており、それが終わるとマンガ雑誌を読みあさっておりますが、「見たいものはほとんど見ない。でもけじめをつけ、見たマンガと同じ位、読書をすればいい」と言っております。
最近、マンガでは得られない本のおもしろさを感じているようです。
子供達の小学校で、夏休み親子読書感想文をすすめているので、親子で選んだ本を一緒に読み、色々感じた事を語

対談 わたしたちの意見



竹でつくった番傘

油紙に屋号の名入りがあった

昭和の初め頃、油紙の香りがする自分の屋号入りの新しい番傘で、雨の日、着物に瓜皮の足駄がけて自慢そうに町中を歩いた風情は、静かな情緒があった。松鶴旅館の番傘は、旅館らしい魅力があった。

(松葉町・佐藤富雄さん)



我が家は夫婦共鷹巣出身であり、家庭では大半が鷹巣弁、外では下手な東京弁、子供達は鷹巣弁を理解し話す時は立派な東京弁である。

「木村さんはお国は山形ですか」と聞く。「いや、もうひとつ北の秋田です」これで相手は、私が気にしていないことを感じて、安心して話しかけてくる。

東京の人は、東北訛りは秋田県が代表と思うらしい。最近では、鷹巣から上京する若い人達でも秋田弁の人は少い。

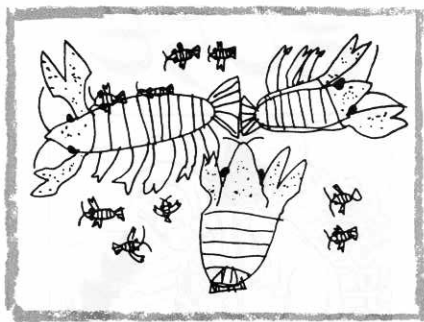
鷹巣弁で生きる六十年

東京都世田谷区

木村 庄一さん (63歳)



時々電話では息子と間違えられ、「アッ、お父さんですか? 失礼しました」又、息子が先に出た場合「いまの方、息子さんですか、よく似ていますね、貴方と間違えましたよ」いまだに結構訛っている。
四十五年前に郷里を出て以来の会社勤め、ようやくこの成城に居を構えて三十三年、その間郷党の出入りは賑やかで鷹巣情報は充分入ります。私も来年三月にサラリーマンを卒業します。
第二のライフサイクルは、先づ故郷へ帰り知己を訪ね、友人と徹宵の談をすることでしょう。又、陣馬岳から故里の街を眺めたら、旅立った青年の頃が脳裡に甦り、きつといい知恵が浮かぶだろうと期待しています。
▽駅前菊地商店・菊地ハナさんの弟です。



北幼稚園
いしかわ
ちづるちゃん(六歳)



みんな



り合ったりして、自分の思いを整理し文章にまとめております。こんな機会でも利用して、たまには子供達と語るのもいいと思いました。

よい本を読みたい



東小学校 5年
藤 嶋 蘭 子さん

私は、最近、マンガの本ばかり読んでいます。でも、三年生のころは童話や小説が好きでした。

『一年生おめでとう』と父が、本をプレゼントしてくれました。それは、イソップ童話と

~~~~~

## 広報のあり

### 文化の日

十一月三日は文化の日。昭和二十一年のこの日に新憲法が

公布され、日本が戦争放棄宣言をしたのを記念して、平和への意思を基礎とした文化をすすめるために制定された国民の祝日です。

この日は昔の明治節と同じ日なので、ご年配の方の中に

ハメルンの笛ふきでした。そのころは『本よりおもちゃがいい!』と思いましたが読んでみるととてもおもしろくて、それから本が大好きになりました。童話ばかりではなく、ミステリー小説などを、読むようになりました。学校から本の注文が来ると必ずと言っていいほど買うようになりました。

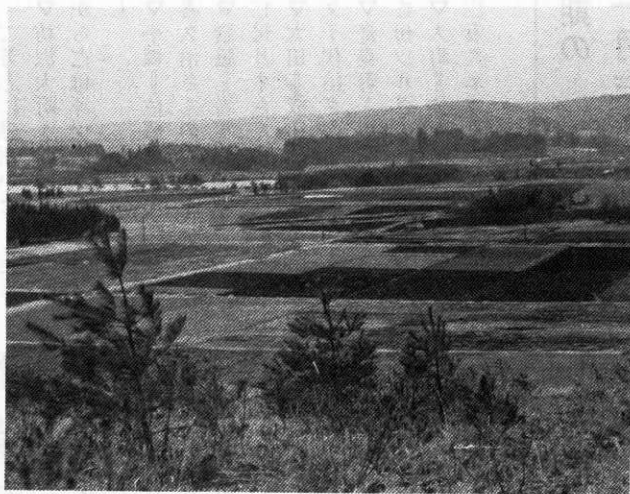
町の図書館では、一日にミステリー小説を五、六さつ読んだこともありました。こわい本ばかり読んでしまうので、夜がともこわくなります。これから、読書をみつめ直して、考える力やくらしにやくだつようなよい本を読むようにしたいです。

~~~~~

は、明治時代に文明開化が始まったのにちなんだ日とされている方もいるようです。

文化の日を中心に、文化勲章の授与式、芸術祭など各地で行事が催されます。当町でも、十一月二日〜四日まで文化祭、産業祭が開催されます。日頃の学習成果の発表の場の作品展、演芸、また、自慢の農産物展示など催し物がいっぱいです。ぜひごらんになってください。

昭和34年春に鉢巻山山頂から眺めた陣場谷の風景である。中堤の向こうに沢口小、中学校が見える。鉢巻山はおわんを二つ伏せたような美しい形をしており、冬はスキー場として賑わった。現在は木々が生い茂り、当時の面影はない。



たかのすの昔

あしらせ



一線美術運営委員 九島素二氏

十一月の健康相談

十一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は九日と二十二日です。時間は午前十時から午後三時までです。

血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、九日「糖尿病を予防する日常生活」、二十二日「お酒の上手な飲み方と酒害相談」を行います。

◇ リハビリ学級は十六日です。

在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◇ ◇

四カ月児健康診査は二十九日です。

対象は六十三年七月生まれのお子さんです。小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。受付時間は午後一時から一時三十分までです。

◇ ◇

離乳食指導と七カ月児健康相談は二十九日です。

対象は六十三年四月生まれのお子さんです。受付時間は午前九時三十分から十時まで、母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

◇ ◇

三歳児健康診査は十七日です。

対象は六十年九月、十月生まれのお子さんです。受付時間は午後零時三十分から一時

まで、母子健康手帳、問診票をお持ちください。
※場所はいずれも鷹巣保健所です。

母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

■母子健康手帳交付と第一回妊婦教室（必ず本人がおいでください）

▽日程 十一月七日、二十一日

▽受付時間 午後零時三十分から一時（終了時間三時）

▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防

▽持参品 印鑑、歯ブラシ

■第二回妊婦教室

▽日程 十一月十日

▽時間 午前十時から午後三時まで

▽妊婦教室内容 講話、実技（妊婦体操）、映写など

▽持参品 母子健康手帳、トレパン、テキスト、昼食

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

善意

▽花園町 戸嶋幸男さんから一万円

▽秋田銀行鷹巣支店（支店長・永井栄一）職員一同から支店開店六十五周年記念バザーの収益金として三万円

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽坊沢大町 津谷喜代治さんから亡母キツエさんの香典返し

▽小森 佐藤清さんから亡父喜久治さんの香典返し

▽岩脇 岩本二三男さんから亡母リネさんの香典返し

▽太田 成田恭一さんから亡父千代治さんの香典返し

▽舟見町 戸嶋多七さんから亡母ツルさんの香典返し

▽大町 佐々木芳蔵さんから亡妻スエさんの香典返し

慶弔だより

10月1日～10月15日

■誕生おめでとうございます

山崎 舞（英徳）長女 大町

豊村 裕（聡）長男（あけぼの町）

畠山 大地（正幸）長男（綴子大畑）

魚住 真吾（利明）二男（旭町）

菊地 吉翁（次翁）長男（舟見町）

藤井 豊（創）長男（東横町）

鈴木 了子（真喜男二女）松葉町

高橋 健弘（辰弘）長男（高野尻）

高橋 美穂（之弘）長女（新田中）

風登 友美（森一 二女）舟見町

■二人の前途を祝福いたします

平岡 勉 掛泥

伊東 恵子 大分市

成田 芳昭 合川町

亀山 和子 南鷹巣

おくやみ申しあげます

湊 美房（72歳）新田中

成田千代治（79歳）太田

堀部利一郎（84歳）葛黒

戸嶋 ツル（87歳）舟見町

吉田 セン（82歳）下町

仲村左右治（76歳）今泉

岩本 リネ（87歳）岩脇

佐藤 由蔵（87歳）松葉町

千葉国太郎（82歳）横瀧

国民健康保険税五期の納期限は十一月三十日です